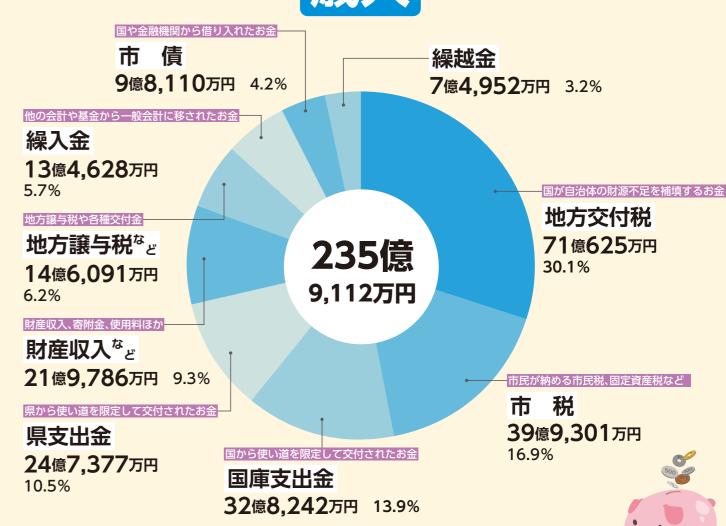
特集

令和6年度 決算報告

皆さんが納めた税金などは、市民の生活をより良くするため、市が 実施するさまざまな事業に使われています。

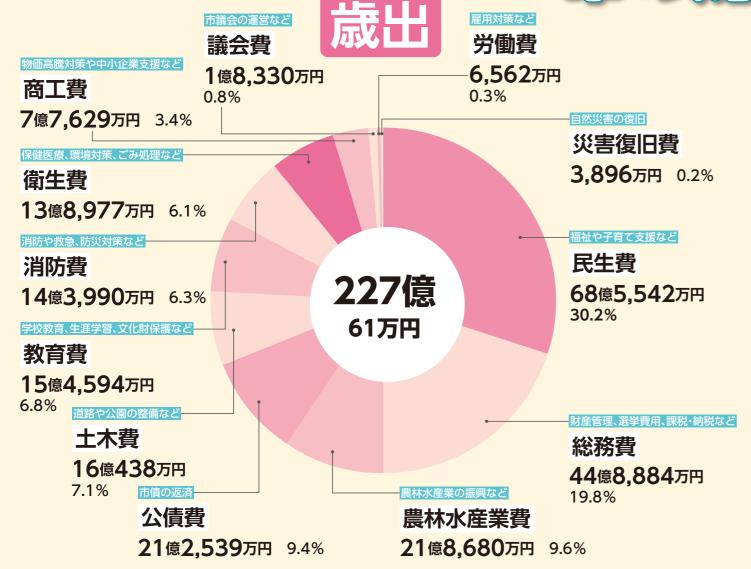
今月の特集は、皆さんの大切な税金がどのように使われているかを 知ってもらうために、市の財政状況についてお知らせします。

▶問い合わせ先=財政課財政係(☎内線224)



歳入の決算額は235億9,112万円で、昨年度から約17億円の増加となりました。 昨年度と比較して、市税・国庫支出金・市債が減少した一方で、地方交付税・県支出金 繰入金・繰越金などが増加しました。

※金額は端数を整理し、万円単位にしているため、実際の決算書 とは端数に違いがあります。



歳出の決算額は227億61万円で、昨年度から約16億円の増加となりました。 高齢者や障がい者の福祉サービスや、子育て支援、生活保護などのための民生費が全体の約3割と、大きな割合を占めています。 昨年度から衛生費・商工費・土木費・教育費・公債費が減少した一方で、農林水産業費や消防費が大きく増加しました。

健全化判断比率は、全ての指標で基準をクリアしています

将来負担比率

負債の割合

76.3%

350.0%

健全化判断比率とは、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するための4つの指標です。どれか 一つでも「早期健全化基準」を下回ると、財政健全化に向けた計画を実行することになります。

実質赤字比率 連結実質赤字比率 実質公債費比率 一般会計などの赤字の大きさ 市の会計全体の赤字の大きさ 借入金の返済額の割合 市の財政規模に対する 赤字は 赤字は 13.3% 発生していません 発生していません 大船渡市 大船渡市 大船渡市 大船渡市 基準 25.0% 35.0% 13.12% 20.00%

- **介で全計** 福祉・教育・消防など、市が日常的なサービスや 生活基盤を整備するための会計 令和6年度の

は黒字でした。

歳入 235億9,112万円一歳出 227億61万円=8億9,051万円の黒字

特別会計 角市場事業や国民健康保険など、特定の目的に使 も黒字でした。

歳入 92億549万円 - 歳出 90億7,398万円 = 1億3,151万円の黒字

公営企業会計決算

水道

問い合わせ先=水道課(☎内線207)

4,391万円の赤字

未給水地域解消のための配水管布設工事を実施

損益計算書(6年4月1日~7年3月31日)

頂益計算書(6年4月1日~7年3月31日)			
費用(支出)		収益((収入)
減価償却費	5億5,683万円	水道料金	7億5,595万円
人件費	1億 784万円	小垣竹並	7 尽り,りきり万円
委託料	1億1,071万円	長期前受金戻入	1億1,777万円
支払利息	7,756万円	区州的文亚庆八	
動力·薬品費	6,749万円	 他会計補助金	4,358万円
修繕費(※)	2,692万円	地名計制功並	4,336/1
通信運搬費	624万円	その他の収入	4,385万円
その他の支出	5,147万円	C O JIE O JAX / C	4,363/1
小計	10億506万円	小計	9億6,115万円
		当年度純損失	4,391万円

※修繕費には路面復旧費を含みます。

簡易水道事業との統合に合わせて策定した「大船渡市水道事業経営戦略」に基づき、未給水地域を解消するための配水管布設工事を実施しました。さらに、綾里浄水場では活性炭処理設備の工事に着手しました。このほか、老朽化した水道管の更新や耐震化を進め、安全で安心な水道水を安定的に供給できるよう取り組みました。

貸借対照表(7年3月31日現在)

英田の流気 (7年3735日が正)			
	借 方	貸	方
		固定負債	75億2,243万円
	物、構築物、	未払金など流動負債	7億4,012万円
依倣のよ(機械および装置など固定資産 145億3,478万円	繰延収益	30億1,619万円
		資本金	35億2,228万円
		資本剰余金	3億 112万円
現金預金、未収流動資産	未 収全など	減債積立金	7億1,010万円
	水火並 なこ	建設改良積立金	6億6,500万円
	17億9,257万円	利益積立金	1億 500万円
		欠損金	△2億5,489万円
合計	163億2,735万円	合計	163億2,735万円

問い合わせ先=下水道課(☎内線201)

8,386万円の赤字

大船渡町、猪川町、立根町および赤崎町に管路を整備

損益計算書(6年4月1日~7年3月31日)

摂並引昇音(0千4月(0~7年3月31日)			
費用(支出)		収益	(収入)
減価償却費	7億1,605万円	長期前受金戻入	3億9,382万円
委託料	1億8,366万円	区州的文亚庆八	3 思 3,302 / 1 一
支払利息	1億 411万円	他会計補助金	3億2,052万円
人件費	4,780万円	化公司制功並	3 思 2,0 3 2 7 1 円
資産減耗費	186万円	下水道使用料	2億6,434万円
修繕費	51万円	「小胆匠用料	2 思 0,4 3 4 7 1 门
その他の支出	1,215万円	その他の収入	360万円
小計	10億6,614万円	小計	9億8,228万円
		当年度純損失	8,386万円

公共用水域の水質を守るため、事業計画区域内での管路整備を進める とともに、大船渡浄化センターの運営を官民連携による包括的な民間委 託で実施し、効率的な汚水処理に取り組みました。また、持続可能な下 水道事業の運営に向けて、令和7年度に基本計画の見直しを行うため、 住民アンケートなどを実施しました。

貸借対照表(7年3月31日現在)

	借方	貸	方
土地、建物、構築物、 機械および装置など固定資産 222億4,099万円		固定負債	106億7,240万円
		未払金など流動負債	8億6,872万円
ŕ	繰延収益	108億8,259万円	
	未収金など	資本金	14億3,226万円
流動資産	10億2,112万円	資本剰余金	2億9,776万円
		欠損金	△8億9,162万円
合計	232億6,211万円	合計	232億6,211万円

公営企業会計は、自立した財政運営のもと、公共の福祉を増進することを目的としています。また、事業を継続するため、運営の不足額は内部留保資金(減価償却費など現金支出を伴わない資金)で補てんしています。



今後も、安定した財政運営を行っていきます

市民の皆さんに安定したサービスを持続的に提供できるよう、安定的な収入の確保に向けた取り組みや、施策の選択と集中を進めていきます。





令和6年度に実施した主な事業

豊かな市民生活を実現する産業の振興

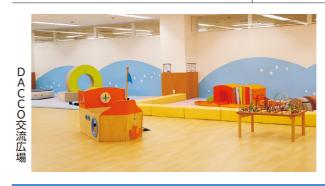
地域産業の育成や企業誘致、起業・第二創業の支援などを進め、雇用の創出と確保を行いました。また、観光振興などで交流・関係人口を広げ、地域の活力創出と、暮らしやすいまちづくりに取り組みました。

蛸ノ浦漁港北防波堤の修繕	1億3,000万円
森林の保育間伐や林道の維持管理など	6,430万円
観光客誘致促進事業	3,240万円
スポーツ·アクティビティ体験型交流創出· 展開事業(甫嶺復興交流推進センターの管 理運営、新規層の集客)	1,800万円
まつり開催運営支援事業	1,645万円
森林病害虫等防除事業(松くい虫・ナラ枯れ被害木の処理)	1,253万円

2 安心が確保されたまちづくりの推進

少子高齢化や家族の形の変化に対応し、社会全体で支 え合いながら、安心して健康に暮らせるまちづくりを進 めました。

感染症予防事業(予防接種の実施や接種費 用の助成)	1 億6,429万円
放課後児童クラブの運営	1億1,913万円
地域子育て支援センターの運営	4,507万円
集落支援員による地区づくり支援	2,241万円
産前産後支援事業(妊産婦へのサポートや 産後ケアの実施、出産・子育て応援給付金)	1,741万円



3 豊かな心を育む人づくりの推進

家庭・学校・地域が協力し、充実した学校教育で将来 を担う人づくりを推進しました。また、生涯にわたり学 び続けられる環境や、スポーツ・文化芸術に親しめる環 境づくりを進めました。

リアスホールの管理運営など	1億3,566万円
小中学校の教育用コンピュータの整備	5,644万円
吉浜倉庫解体撤去工事	1,782万円
国指定史跡大洞貝塚内の民有地の取得	1,629万円
スクールバスの更新	708万円

4 潤いに満ちた快適な生活環境の創造

適切な土地利用を進めるとともに、生活道路や上水道、公園などの整備や公共交通の確保により、快適な暮らしの環境づくりに取り組みました。

水道施設の整備・改良更新	4億3,336万円
通学路整備事業	1億6,107万円
防災公園トイレ新築工事	4,558万円
市営住宅関谷団地の改修工事	4,206万円
市内路線バス運行費の補助	3,854万円



5 やすらぎのある安全なまちづくりの推進

自然災害などから市民の生命や財産を守るため、防災・ 消防の体制を強化しました。また、交通安全や防犯対策 に市民とともに取り組み、安全な暮らしづくりを進めま した。

防災行政無線機器の保守点検・更新	1億 252万円
消防水利不足地域への防火水槽設置	1,039万円

6 自然豊かな環境の保全と創造

関係する団体や市町村と連携し、ごみの適正処理と減量を進めました。さらに、し尿などの適正な処理、汚水処理施設・設備の整備で環境保全に取り組みました。

公共下水道の管きょ工事や舗装本復旧など	5億2,746万円
広域ごみ処理施設の運営などの負担金	4億 652万円
ごみ・し尿の適正処理のための負担金	2億9,476万円
浄化槽設置費用の助成	1,391万円

7 新たな時代を切り拓く行政経営の確立

社会の変化に柔軟に対応するため、将来の見通しを踏まえながら、限られた資源を生かした質の高い行政運営に取り組みました。

業務システムの運用・管理・更新	1億 255万円
オンライン手続きのシステムなどの整備	9,862万円
マイナンバーカードの運用や普及促進	730万円

広報おおふなと 令和 7年10月20日号